



01

100円ショップの木製BOXを使った アンティークBOX作成



MILK PAINT

製作時間:約30分

ミルクペイントを使ったワークショップ

用意するもの

- ミルクペイント or ミルクペイントmini
 - ミルクペイントアンティークメディウム
 - 無垢の木製BOX・刷毛・スポンジorウエス(布)
- ※木製BOXは、塗装されていない無塗装のものをご用意ください。



注意事項

衣服・靴などに着くと落ちにくくなりますので、エプロンを着用して作業してください。手についたペイントは洗い落とせますが、マニキュアに着くと落ちにくくなりますので手袋の着用をおすすめします。



100円ショップの無垢の木製BOXを使います。
ミルクペイントを塗る前にサンドペーパー(#120~240)で下地調整をしてください。



ミルクペイントは水を薄めずそのまま塗ってください。乾いた後、もう一度塗ります。(基本2回塗りです)



ミルクペイントが乾いた後、アンティークメディウムで汚し加工をしていきます。乾いた刷毛やスポンジで、薄くかする程度に塗ってください。BOXの四隅を濃くする事でアンティーク感が増してきます。



完全に乾いたら完成です。ホームセンターで販売している大型の木製BOXでも同じ塗り方でできます。

ミルクペイントブランドページ
<https://turner.co.jp/paint/milkpaint/>



TURNER COLOUR WORKS LTD.



02

100円ショップの木製フレームを使った クラッキング仕上げ



MILK PAINT

製作時間: 約30分

ミルクペイントを使ったワークショップ

ミルクペイントブランドページ
<https://turner.co.jp/paint/milkpaint/>



TURNER COLOUR WORKS LTD.

用意するもの

- ・ミルクペイント or ミルクペイントmini
 - ・ミルクペイントクラッキングメディウム
 - ・サンドペーパー(#120~#240)
 - ・無垢の木製フレーム ・刷毛
- ※木製フレームは、塗装されていない無塗装のものをご用意ください。



注意事項

衣服・靴などに着くと落ちにくくなりますので、エプロンを着用して作業してください。手についたペイントは洗い落とせますが、マニキュアに着くと落ちにくくなりますので手袋の着用をおすすめします。



無垢の木製フレームで枠が広いものがおススメ!
 はじめに、サンドペーパー(#120~240)で軽く表面を整えてください。



ミルクペイント(下塗り:ピスタチオグリーン※ひび割れの下から見える色)を水で薄めずそのまま塗ってください。1回塗った後、乾かしてからもう一度塗ってください。(2度塗り)



ミルクペイントが乾いたら、クラッキングメディウムを塗ります。たっぷりめに塗ってよく乾かしてください。



上塗りにスノーホワイト(※ひび割れる色)を塗ります。刷毛に十分ペイントを含ませてゆっくり滑らすように塗ってください。※2度塗りや途中触る事は厳禁です。クラッキング(ひび割れ)しにくくなります。よく乾かして完成!※下塗り、上塗りのペイントは色差が大きいほど、クラッキングがはっきり見えるコツ!乾いても耐水性が無い(クラッキングメディウム)ため水が当たらないようにしてください。屋外で使用する場合、溶剤系のクリアスプレーをお使いください。



用意するもの

- ミルクペイント or ミルクペイントmini
- サントペーパー(#120~#240)
- 無垢の木製フレーム ・刷毛

※木製フレームは、塗装されていない無塗装のものをご用意ください。



注意事項

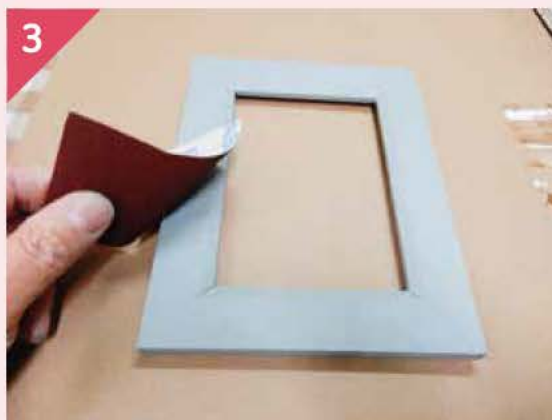
衣服・靴などに着くと落ちにくくなりますので、エプロンを着用して作業してください。手についたペイントは洗い落とせますが、マニキュアに着くと落ちにくくなりますので手袋の着用をおすすめします。



無垢の木製フレームで枠が広いものがおススメ!はじめに、サントペーパーで軽く表面を整えてください。



ミルクペイントを水で薄めずそのまま塗ってください。1回塗った後、乾かしてからもう一度塗ってください。(2度塗り)



よく乾かした後、サントペーパーで、フレームの角など凸部を強めにやすり掛けしてください。木部がうっすら見えてきます。



次にフレームの枠の中心部の平な箇所も、ところどころもサンドペーパーでやすり掛けしてください。さらに使い込まれたビンテージ感ができます。フレームに写真などを入れて完成です。



03

100円ショップの木製フレームを使った サントペーパーのエイジング仕上げ



MILK PAINT

製作時間:約30分

ミルクペイントを使ったワークショップ

ミルクペイントブランドページ
<https://turner.co.jp/paint/milkpaint/>



 **TURNER COLOUR WORKS LTD.**



04 すのこを使った棚作り



MILK PAINT

製作時間: 約30分

ミルクペイントを使ったワークショップ

用意するもの

- ・ミルクペイント or ミルクペイントmini
- ・ミルクペイントアンティークメディウム
- ・サンドペーパー(#120~#240)
- ・すのこ ・刷毛 ・接着剤 ・木ネジ



注意事項

衣服・靴などに着くと落ちにくくなりますので、エプロンを着用して作業してください。手についたペイントは洗い落とせますが、マニキュアに着くと落ちにくくなりますので手袋の着用をおすすめします。



すのこを5枚用意してください。大きさは、お好みで選んでください。予め完成イメージに合わせ、幅・棚高さ・脚高さを設定し、不要部分はのこぎりでカットしてください。



サンドペーパーで軽く表面を整えてください。写真のように棚を組み立てるので、接着剤で棚板を仮固定し、乾いたら木ネジでしっかり固定してください。



ミルクペイントを水で薄めずそのまま塗ってください。1回塗った後、乾かしてからもう一度塗ってください。(2度塗り)



乾いたら完成です。古びたイメージを出す場合には、アンティークメディウムを軽く塗ってください。(アンティークメディウムを塗る箇所は、主に棚の端、角など。薄くかすれる程度に着けるのがコツ!) 完成イメージです。(ご使用に際しては耐荷重に注意してください。)

ミルクペイントブランドページ
<https://turner.co.jp/paint/milkpaint/>



TURNER COLOUR WORKS LTD.



05 ミルクペイントとマルチプライマーを使って スチール缶のリメイク



MILK PAINT

製作時間: 約30分

ミルクペイントを使ったワークショップ



用意するもの

- ・ミルクペイント or ミルクペイントforガーデン
- ・ミルクペイントダストメEDIUM
- ・ミルクペイントラストメEDIUM
- ・マルチプライマー
- ・サンドペーパー(#120~#240)
- ・スチール缶 ・刷毛 ・スポンジ

注意事項

衣服・靴などに着くと落ちにくくなりますので、エプロンを着用して作業してください。手についたペイントは洗い落とせますが、マニキュアに着くと落ちにくくなりますので手袋の着用をおすすめします。



1 100円ショップ等のスチール缶を使用します。まずサンドペーパーで缶の表面を目粗してください。



2 塗装する前にマルチプライマーを下地に塗ると、より密着効果およびサビ止め効果があります(錆止剤入)。ミルクペイントおよびミルクペイントforガーデンは2度塗りしてください。



3 100円ショップ等の転写シールを貼ると、見た目の完成度がアップします。ダスト(シャビー感)メEDIUMで経年劣化を表現してください。薄くかすれる程度に、ホコリがかかりそうな箇所に塗るのがコツ!



4 ラスト(サビ)メEDIUMで錆びて古びた感じを出します。スチールの接合部、手に触れる場所に(錆びやすい箇所)、はじめに明るい薄い茶色を塗り、その中心側に濃い茶色を塗ると錆た感じが出ます。

ミルクペイントブランドページ
<https://turner.co.jp/paint/milkpaint/>



TURNER COLOUR WORKS LTD.